

2013年3月期 第2四半期決算説明会



カシオ計算機株式会社

2012年11月1日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

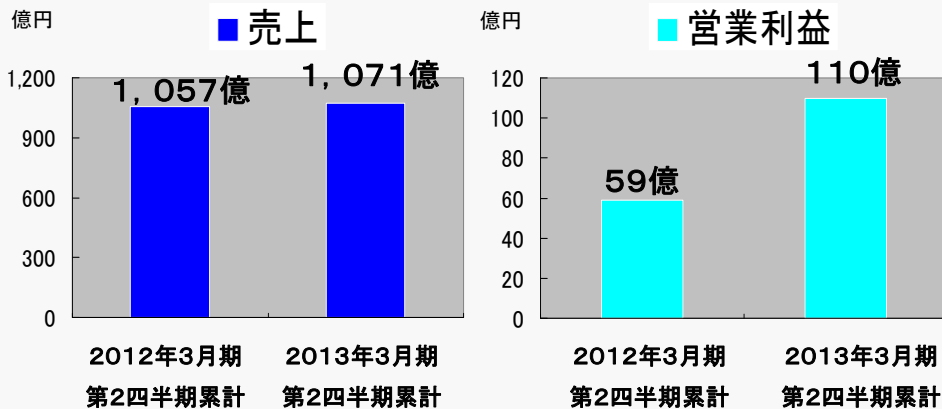
2013年3月期 第2四半期累計連結決算概況

単位:億円

連 結	2012／3月期	2013／3月期	
	第2四半期 累計実績	第2四半期累計	
		実績	前年比増減額
売上高	1, 502	1, 445	-57
営業利益	32	81	+49
経常利益	25	73	+49
当期利益	9	44	+35

第2四半期累計のセグメント別概況

コンシューマ



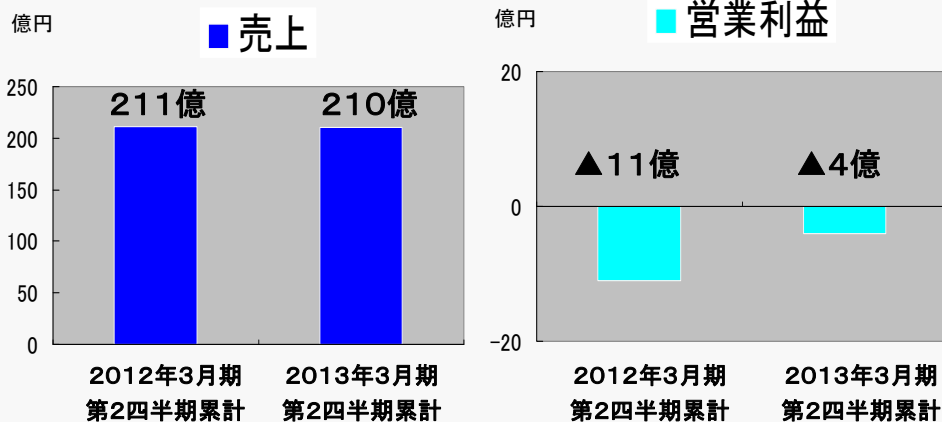
◆増収(1,057億→1,071億)

- ・時計のブランド製品売上比率拡大
- ・電子辞書の国内高シェアキープ

◆増益(59億→110億)

- ・デジタルカメラの改善
- ・電子辞書の高収益性キープ

システム



◆売上はほぼ横ばい(211億→210億)

◆増益(▲11億→▲4億)

- ・プロジェクター以外全システム品目増益

2013年3月期決算予測

単位:億円

連 結	2013／3月期			
	第2四半期 累計実績	下期計画	通期計画	前年比 増減額
売上高	1, 445	1, 755	3, 200	+183
営業利益	81	119	200	+109
経常利益	73	97	170	+100
当期利益	44	56	100	+74

下期重点方針

1. 既存事業

- ◆時計のブランド売上比率拡大による高収益体質強化
- ◆デジタルカメラの新製品EX-ZR1000を初め
ハイエンド高付加価値製品投入とさらなるコスト改善
- ◆タブレット端末販売による新ジャンル強化

2. 新規事業

- ◆カシオサイネージ事業とデジタル絵画(3D)事業
の早期事業化
- ◆リスト端末事業の開発完了

セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位:億円

連 結	2013／3月期	
売上高	第2四半期累計	通期
コンシューマ※ デジタルカメラ、時計、電子辞書 電卓、楽器	1, 071	2, 330
システム	210	480
その他	164	390
合計	1, 445	3, 200
営業利益		
コンシューマ	110	285
システム	▲4	▲30
その他	▲1	0
調整額	▲25	▲55
合計	81	200

※コンシューマ売上内訳(通期): デジタルカメラ400億、時計1, 000億、その他930億

END